

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 10日
住 所 熊谷市江南中央二丁目17番1号
県内企業等の名称 株式会社オキナヤ
代表者役職 氏名 代表取締役 藤間 太郎

株式会社オキナヤ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「優れた製品とサービスを提供し、お客様と社会に貢献する」に基づき、社員一人一人が誠意を持って事業活動に取り組むことにより地域社会の発展に貢献するとともに、同じ方向を目指す「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の一環として、省エネ設備や環境配慮型車両の導入などにより、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:385,005kwh/年 ②ガソリン使用量:81,987L/年	<2030年に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②2022年比 15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②2022年比 10%削減
社会	従業員の働きがい向上として、年次有給休暇取得日数の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> 年間平均取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標> 16日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年
経済	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①管理職に占める女性労働者割合: 7%(4人/57人) ②高齢者(60歳以上)の雇用割合: 14%(18人/128人)	<2030年に向けた指標> ①15% ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②17%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。